

「原水爆禁止 2020 年世界大会・科学者集会 in 福井」についてお知らせ ～賛同募金ご協力のお祝い～

実行委員長・山本富士夫（福井支部）

第 34 回「原水爆禁止 2020 年世界大会・科学者集会 in 福井」（以下、「集会」）を 8 月 2 日に福井市アオッサホールで開催するとして、年初より準備を進めてきました。

3 月 5 日に実行委員会を福井市で開催して、集会のテーマを「非核・脱原発を通じた環境保全と平和実現を目指す科学者の責任」とし、「集会」開催の趣旨を核兵器廃絶、原発ゼロ、憲法 9 条、環境保全、科学者の責任などの議論としました。福井で「集会」を開催する背景は、福井県に 15 基の原発（「もんじゅ」など廃炉決定の原子炉を含む）があり、科学者会議が福井の原発問題に強い関心を払ってきたことにあります。

井原總氏（全国事務局長・科学技術史）に「No Nukes（非核・脱原発）、環境保全、軍学共同研究反対・JAXA 批判」を柱に基調講演を、また、井戸謙一（滋賀支部・弁護士）、小野一（福井支部・政治学）、宗川吉汪（京都支部・生命科学）、高橋博子（愛知支部・科学技術史）、土井妙子（石川支部・教育学）、向井嘉之（富山県・ジャーナリスト）山本雅彦（福井支部・原発問題）の各氏には「集会」の趣旨にそった一般講演をお願いしてあります。

ところが、突発的異例なことですが、コロナウイルス感染拡大防止のため、メインイベントの広島・長崎での「原水爆禁止 2020 年世界大会」が開かれず Web 会議方式に変更となりました。これを受けてプライベートとしての「集会での講演会」開催を中止しました。しかしながら、実行委員会では、30 年以上も継続してきた「科学者集会」を福井で中断することはできないとして、従来通り、講演者の論文・報告を「講演要旨集」や『日本の科学者』、ブックレットでの文書発表に切り替え、準備を進めています。

「集会」の趣旨にご賛同いただける方(団体、個人)は、下記により、ご送金くださいますようお願いいたします。「科学者集会募金」とご明記ください。1 口(1,000 円)とします。なお、賛同金を 2 口(2,000 円)以上ご寄付下さった方には、講演要旨集などの印刷物を無料提供します。

郵便振替：口座：00180-8-86906 口座名：日本科学者会議

銀行振込：三井住友銀行神田支店（店番号:219）

口座：普通 0941067 口座名：日本科学者会議